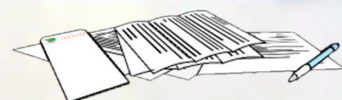


きずな通信



令和4年8月号

地域の困りごとアンケートを実施しました



北中地区協議体では、福祉団体等の代表者に「地域の困りごとアンケート」を実施しました。

よく聞く困りごととして、「ごみ出し」「健康・介護」「人間関係」といったものが多く、対象者の支援として考えられることとしては「話し相手」「見守り」といった内容があがりました。

北中地区協議体では、今回のアンケート結果を受け、人とのつながりを生み出す「居場所づくり」を進めることにより、2025年問題の重要な解決策のひとつになると考えています。

なお、アンケートの結果詳細につきましては、大泉町協議体WEBページに掲載しています→

大泉町協議体 |



そんな思いをお持ちのあなた！
近年注目されている
「居場所づくり」は、いかがでしょう
か？生きがいづくり・介護予防を
目的とした「ふれあいサロン」、
子育て支援の一環である
「子ども食堂」などは、すでに
地域に浸透してきていますね

2025年問題

2025年、4人に
1人が後期高齢者に!?

ひとり暮らし高齢者の増加
社会保障の維持が困難
介護人材の不足
ヤングケアラー
認知症高齢者の増加

…最近の社会問題、
もはや他人事じゃない
よなあ

無縁社会 地域の高齢化

買い物難民

文化の伝承

居場所づくりの
可能性は大きく
広がっています。
例えば、子どもから
高齢者まで集まる
居場所なら様々な
相乗効果が期待で
きますよね

学習支援

そんな居場所づく
りのノウハウを学べ
る講座を開催しま
す。
ご興味のある方
お申込みをお待ち
しています

見て見ぬふりも
できないし...

自分にできることって
なんだろう

何かボランティアを
始めてみたいけど...

無理せずできる
ボランティアってないかしら

最近家にひとりでい
ることが多い、
つながりが欲しいわ

地域の居場所づくり講座

～この講座をきっかけに、自分にできること、はじめてみませんか？～

お申込みお待ちしております →

令和4年8月30日(火)・31日(水) 全2回
13:30～15:30

【場所】 町公民館ホール

【申込み先】 大泉町社会福祉協議会 TEL:0276-63-2294

